



2021年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月11日

上場会社名 株式会社シイエム・シー 上場取引所 東 名
 コード番号 2185 URL <https://www.cmc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々 幸恭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉原 修巳 TEL 052-322-3351
 定時株主総会開催予定日 2021年12月24日 配当支払開始予定日 2021年12月27日
 有価証券報告書提出予定日 2021年12月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期の連結業績（2020年10月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	17,331	1.5	2,277	25.2	2,421	32.5	1,618	19.5
2020年9月期	17,071	△11.3	1,818	△19.1	1,827	△18.7	1,354	3.1

(注) 包括利益 2021年9月期 1,648百万円 (13.0%) 2020年9月期 1,459百万円 (5.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年9月期	118.93	—	10.4	11.9	13.1
2020年9月期	96.64	—	9.2	9.5	10.7

(参考) 持分法投資損益 2021年9月期 △10百万円 2020年9月期 △114百万円

(注) 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期	21,068	15,962	75.4	1,194.24
2020年9月期	19,687	15,419	77.9	1,103.29

(参考) 自己資本 2021年9月期 15,882百万円 2020年9月期 15,329百万円

(注) 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年9月期	1,920	△209	△1,284	9,869
2020年9月期	1,337	△64	△703	9,325

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00	347	25.9	2.4
2021年9月期	—	0.00	—	54.00	54.00	359	22.7	2.4
2022年9月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00		19.9	

(注) 1 2020年9月期期末配当金の内訳 普通配当48円00銭 記念配当2円00銭

2 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期及び2021年9月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2022年9月期の連結業績予想（2021年10月1日～2022年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,500	10.8	700	△3.2	700	△15.2	400	△26.8	30.08
通期	19,500	12.5	2,600	14.2	2,700	11.5	1,800	11.2	135.35

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年9月期	14,364,000株	2020年9月期	14,364,000株
2021年9月期	1,064,818株	2020年9月期	470,018株
2021年9月期	13,609,742株	2020年9月期	14,017,615株

（注）当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2021年9月期の個別業績（2020年10月1日～2021年9月30日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	10,063	5.8	1,454	14.7	2,033	25.5	1,512	24.7
2020年9月期	9,508	△10.5	1,267	△24.1	1,620	△17.1	1,212	18.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期	111.15	—
2020年9月期	86.52	—

（注）当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
2021年9月期	18,136		14,945		82.4		1,123.76
2020年9月期	17,033		14,515		85.2		1,044.72

（参考）自己資本 2021年9月期 14,945百万円 2020年9月期 14,515百万円

（注）当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 2022年9月期の個別業績予想（2021年10月1日～2022年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,000	△1.1	500	△34.4	400	△35.6	30.08
通期	10,100	0.4	2,000	△1.7	1,500	△0.8	112.79

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(修正再表示)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、中期経営計画において、「ICTの徹底的な活用によるビジネス変革と拡大」を方針に掲げ、変革をキーワードとした成長戦略を進めてまいりました。2021年9月期は、中期経営計画の最終年度として、お客さま企業のDXに対するニーズに対応し、情報の利活用と価値向上に取り組んでまいりました。

① 変革アクションの状況

a 市場に対する取り組み

イ 主力市場

- ・お客さま企業のグローバル化の加速にともない、農機、建機メーカーに加え、自動車メーカーの新興国向けにおいて、情報伝達、情報の利活用に関する需要が増加。当社グループは、お客さま企業の商品情報や故障対応などの情報を最適な形で共有、利活用できる仕組みを構築し、情報の資産化に取り組みました。
- ・自動車メーカーにおいては、CASE対応の進展にともない、商品機能が高度化・多様化し、技術マニュアルの需要は増加。当社グループは、独自開発の編集システムを活用し、技術マニュアル編集・制作の効率化を進めました。

ロ 注力市場

- ・医療医薬品業界では、MRや医療従事者向けの教育研修のオンライン化が一般化。当社グループは、強みである学術に関する知見に加え、VR技術の活用を拡大するなど、教育研修の効率化と質向上に取り組みました。

b ビジネスモデル変革

- ・業務標準化ビジネスで培った業務改善ノウハウを活用し、業務手順の棚卸を支援するシステムを正式リリース。当社グループは、お客さま企業の働き方改革に寄り添い、改善活動での共創に取り組んでまいりました。
- ・自治体との共同研究では電子マニュアル等の推進で出力用紙を大幅削減し、環境負荷軽減に貢献いたしました。当社グループでは、こうした取り組みを通じて、ESG経営やSDGsに対応し、社会に貢献してまいります。

c 株主還元

- ・自己株式の取得、増配を通じて、株主還元の充実を継続。
- ・流動性の向上と投資家層の拡大を目的に株式分割を実施。

② 全般的概況

中期経営計画に基づき取り組んだ結果、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、次のとおりとなりました。

a 前連結会計年度との比較

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	17,331百万円	260百万円増	1.5%増	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高においては、技術マニュアル案件は順調に推移したものの、各種教育イベント案件のオンライン化が加速。 ・利益項目においては、商材の構造変化及び原価低減の継続により増益。
営業利益	2,277百万円	458百万円増	25.2%増	
経常利益	2,421百万円	594百万円増	32.5%増	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,618百万円	264百万円増	19.5%増	

b 業績予想との比較

2020年11月に公表しました2021年9月期通期の連結業績予想に基づいて、業績予想比を記載しております。

勘定科目	金額	業績予想比		主な増減理由
売上高	17,331百万円	2,858百万円減	14.2%減	商材の構造変化により、売上高は減少するも営業利益は当初予定通り。
営業利益	2,277百万円	0百万円増	0.0%増	

③ セグメント別概況

当連結会計年度のセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

[マーケティング事業]

お客さま企業のマーケティング戦略・ICT戦略を支援するための一連のサービスを提供

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	15,553百万円	373百万円増	2.5%増	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高においては、技術マニュアル案件は順調に推移したものの、各種教育イベント案件のオンライン化が加速。 ・営業利益においては、商材の構造変化と原価低減の継続により増益。
営業利益	2,047百万円	442百万円増	27.5%増	

マーケティング事業における分類別概況

当連結会計年度のマーケティング事業における分類別の経営成績は、次のとおりであります。

分類別(連結)売上高

分類	概要	売上高	構成比	前年同期比	
インターナル・マーケティング	業務標準化や商品教育・販売教育・技術教育などの企画・運営	2,978百万円	19.1%	392百万円減	11.6%減
エクスターナル・マーケティング	販売促進や広告宣伝、広報などの企画・運営	1,562百万円	10.0%	121百万円増	8.4%増
カスタマーサポート・マーケティング	製品の取扱説明書や修理書などの企画・編集	8,777百万円	56.4%	633百万円増	7.8%増
トータルプリンティング	取扱説明書や修理書などの印刷・製本、商業印刷	1,765百万円	11.4%	187百万円増	11.9%増
その他	人材派遣、市場調査、物品の販売など	470百万円	3.0%	177百万円減	27.4%減
マーケティング事業 計		15,553百万円	100.0%	373百万円増	2.5%増

[システム開発事業]

お客さま企業のシステム開発を支援する一連のサービスを提供(マーケティング事業におけるICT戦略の支援を除く)

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	1,777百万円	113百万円減	6.0%減	グループ内の案件の業務移管により売上高は減少したものの、事業所再編等の経費削減により営業利益は増益。
営業利益	201百万円	6百万円増	3.4%増	

以上がセグメント別の経営成績であります。

当期は、DX概念に基づいたお客さま企業の情報価値の向上をめざすビジネスを展開するとともに、原価低減を継続し、営業利益、経常利益、当期純利益が過去最高益を達成することができました。

2022年9月期は、次期中期経営計画に従い、ビジネスモデル変革をさらに押し進め、さらなる収益の拡大をめざしてまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末の資産合計は、前年同期より1,381百万円増加し、21,068百万円（前年同期比7.0%増）となりました。これは主として、現金及び預金の増加544百万円、受取手形及び売掛金の増加1,047百万円によるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末の負債合計は、前年同期より837百万円増加し、5,106百万円（前年同期比19.6%増）となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加513百万円、未払法人税等の増加208百万円、退職給付に係る負債の増加106百万円によるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末の純資産合計は、前年同期より543百万円増加し、15,962百万円（前年同期比3.5%増）となりました。これは主として、自己株式の取得による減少779百万円があったものの、自己株式の処分による増加21百万円、利益剰余金の増加1,271百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ544百万円増加し、当連結会計年度末には9,869百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,920百万円の収入（前年同期は1,337百万円の収入）となりました。これは主として、売上債権の増加1,018百万円があったものの、税金等調整前当期純利益2,424百万円の収入、仕入債務の増加500百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、209百万円の支出（前年同期は64百万円の支出）となりました。これは主として、無形固定資産の取得による支出77百万円、投資有価証券の取得による支出127百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,284百万円の支出（前年同期は703百万円の支出）となりました。これは主として、自己株式の取得による支出779百万円、配当金の支払額347百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

現時点における2022年9月期の当社グループの業績の見通しにつきましては、以下を予想しております。

勘定科目	(参考) 2021年9月期 実績	2022年9月期 予想	前年同期比	
売上高	17,331百万円	19,500百万円	2,168百万円増	12.5%増
営業利益	2,277百万円	2,600百万円	322百万円増	14.2%増
経常利益	2,421百万円	2,700百万円	278百万円増	11.5%増
親会社株主に帰属する当期純利益	1,618百万円	1,800百万円	181百万円増	11.2%増

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当連結会計年度 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,386,807	9,931,293
受取手形及び売掛金	3,038,176	4,086,052
電子記録債権	226,195	214,672
たな卸資産	776,472	776,038
その他	268,961	253,651
貸倒引当金	—	△101
流動資産合計	13,696,615	15,261,605
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	735,332	681,289
機械装置及び運搬具(純額)	188,562	133,375
工具、器具及び備品(純額)	92,595	76,748
土地	1,930,496	1,930,496
その他(純額)	131,483	67,849
有形固定資産合計	3,078,471	2,889,760
無形固定資産		
のれん	48,017	16,005
ソフトウェア	297,122	269,128
その他	49,069	51,060
無形固定資産合計	394,209	336,195
投資その他の資産		
投資有価証券	1,091,804	1,214,117
保険積立金	461,866	485,440
繰延税金資産	628,463	590,214
その他	336,524	291,647
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	2,518,587	2,581,348
固定資産合計	5,991,268	5,807,304
資産合計	19,687,883	21,068,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当連結会計年度 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	882,271	1,395,590
短期借入金	96,406	15,480
未払金	85,810	131,133
未払費用	243,879	289,796
未払法人税等	229,228	438,102
賞与引当金	506,351	578,391
役員賞与引当金	55,939	89,184
その他	518,866	518,072
流動負債合計	2,618,753	3,455,751
固定負債		
役員退職慰労引当金	241,876	192,934
退職給付に係る負債	1,201,783	1,307,907
その他	206,390	149,610
固定負債合計	1,650,049	1,650,452
負債合計	4,268,803	5,106,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,610	657,610
資本剰余金	656,537	663,963
利益剰余金	14,069,674	15,340,967
自己株式	△463,304	△1,221,339
株主資本合計	14,920,517	15,441,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337,737	351,862
為替換算調整勘定	27,779	96,997
退職給付に係る調整累計額	43,009	△7,686
その他の包括利益累計額合計	408,526	441,172
非支配株主持分	90,036	80,331
純資産合計	15,419,080	15,962,706
負債純資産合計	19,687,883	21,068,910

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
売上高	17,071,139	17,331,456
売上原価	11,072,939	10,789,873
売上総利益	5,998,200	6,541,582
販売費及び一般管理費	4,179,660	4,264,101
営業利益	1,818,539	2,277,480
営業外収益		
受取利息	2,430	1,357
受取配当金	7,349	8,094
受取保険金	42,937	41,377
作業くず売却益	8,308	8,277
補助金収入	70,635	52,580
為替差益	—	61,110
その他	19,623	22,139
営業外収益合計	151,285	194,937
営業外費用		
支払利息	5,185	1,888
持分法による投資損失	114,732	10,571
為替差損	4,541	—
固定資産除却損	13,173	4,313
事務所移転費用	—	32,913
その他	4,779	1,318
営業外費用合計	142,412	51,004
経常利益	1,827,412	2,421,414
特別利益		
投資有価証券売却益	5,826	2,954
固定資産売却益	31,772	640
特別利益合計	37,598	3,594
特別損失		
固定資産売却損	—	826
特別損失合計	—	826
税金等調整前当期純利益	1,865,010	2,424,182
法人税、住民税及び事業税	594,642	757,570
法人税等調整額	△76,663	52,010
法人税等合計	517,978	809,580
当期純利益	1,347,031	1,614,602
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△7,571	△4,040
親会社株主に帰属する当期純利益	1,354,602	1,618,642

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
当期純利益	1,347,031	1,614,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	130,203	14,125
為替換算調整勘定	△13,101	70,620
退職給付に係る調整額	△5,067	△50,696
その他の包括利益合計	112,035	34,049
包括利益	1,459,066	1,648,651
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,467,368	1,651,289
非支配株主に係る包括利益	△8,301	△2,637

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	657,610	588,467	12,993,641	△419,632	13,820,086
当期変動額					
剰余金の配当			△278,569		△278,569
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,354,602		1,354,602
自己株式の取得				△299,962	△299,962
自己株式の処分		68,070		256,291	324,361
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	68,070	1,076,033	△43,671	1,100,431
当期末残高	657,610	656,537	14,069,674	△463,304	14,920,517

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	207,533	40,149	48,077	295,760	101,953	14,217,800
当期変動額						
剰余金の配当						△278,569
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,354,602
自己株式の取得						△299,962
自己株式の処分						324,361
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	130,203	△12,370	△5,067	112,765	△11,917	100,848
当期変動額合計	130,203	△12,370	△5,067	112,765	△11,917	1,201,280
当期末残高	337,737	27,779	43,009	408,526	90,036	15,419,080

当連結会計年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	657,610	656,537	14,069,674	△463,304	14,920,517
当期変動額					
剰余金の配当			△347,349		△347,349
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,618,642		1,618,642
自己株式の取得				△779,913	△779,913
自己株式の処分		7,425		21,878	29,304
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	7,425	1,271,292	△758,035	520,683
当期末残高	657,610	663,963	15,340,967	△1,221,339	15,441,201

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	337,737	27,779	43,009	408,526	90,036	15,419,080
当期変動額						
剰余金の配当						△347,349
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,618,642
自己株式の取得						△779,913
自己株式の処分						29,304
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	14,125	69,218	△50,696	32,646	△9,704	22,942
当期変動額合計	14,125	69,218	△50,696	32,646	△9,704	543,625
当期末残高	351,862	96,997	△7,686	441,172	80,331	15,962,706

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,865,010	2,424,182
減価償却費	364,781	341,405
のれん償却額	32,011	32,011
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,078	71,006
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35,701	55,449
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,110	33,244
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	27,875	△48,941
受取利息及び受取配当金	△9,780	△9,452
支払利息	5,185	1,888
持分法による投資損益(△は益)	114,732	10,571
為替差損益(△は益)	4,549	△59,375
固定資産除却損	13,173	4,313
投資有価証券売却損益(△は益)	△5,826	△2,954
固定資産売却損益(△は益)	△31,772	186
売上債権の増減額(△は増加)	△246,474	△1,018,000
たな卸資産の増減額(△は増加)	250,858	20,189
仕入債務の増減額(△は減少)	△166,223	500,603
前受金の増減額(△は減少)	△18,021	31,528
未払金の増減額(△は減少)	△129,207	45,146
未払消費税等の増減額(△は減少)	75,015	△34,808
その他	△4,593	41,853
小計	2,119,805	2,440,047
利息及び配当金の受取額	9,780	9,452
利息の支払額	△5,389	△1,858
法人税等の支払額	△786,927	△527,431
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,337,269	1,920,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△106,072	△48,657
有形固定資産の売却による収入	125,506	7,049
無形固定資産の取得による支出	△106,001	△77,945
投資有価証券の取得による支出	△5,028	△127,119
その他	27,089	37,015
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,506	△209,657
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△60,454	△82,291
自己株式の取得による支出	△299,962	△779,913
配当金の支払額	△279,049	△347,212
その他	△63,652	△75,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	△703,119	△1,284,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,737	118,514
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	553,906	544,484
現金及び現金同等物の期首残高	8,771,428	9,325,334
現金及び現金同等物の期末残高	9,325,334	9,869,819

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染拡大による影響

新型コロナウイルス感染拡大が長期化する中で、「新しい生活様式」の定着やWEB会議をはじめとするデジタル技術活用の加速など、企業活動をとりまく環境が「withコロナ」として常態化しました。当社グループは、こうした環境下におけるお客さま企業のニーズに対応したビジネスを既に展開しており、新型コロナウイルス感染症による業績への大きな影響がないと仮定しております。

当該仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性の判断及び固定資産の減損の判定につき会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主に製品・サービス別に「マーケティング事業」及び「システム開発事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「マーケティング事業」では、お客さま企業のマーケティング戦略・ICT戦略を支援しており、お客さま企業の技術情報に関する知見を活かしたマニュアルなどの制作、業務標準化支援及び教育・研修といった一連のサービスにICTなどを活用して提供しております。

「システム開発事業」では、お客さま企業のシステム開発を支援しており、ICTソリューションの企画・提案、システムインテグレーション、ソフトウェア受託開発、ソフトウェア開発要員の派遣、ソフトウェアパッケージの販売、ハードウェア及び周辺機器販売、各種クラウドサービスなどを提供しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,180,483	1,890,655	17,071,139	—	17,071,139
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,336	135,634	148,971	△148,971	—
計	15,193,820	2,026,290	17,220,111	△148,971	17,071,139
セグメント利益	1,605,599	194,939	1,800,539	18,000	1,818,539
セグメント資産	17,969,279	1,744,563	19,713,842	△25,959	19,687,883
その他の項目					
減価償却費	343,764	21,017	364,781	—	364,781
持分法投資損失(△)	△114,732	—	△114,732	—	△114,732
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	206,012	4,490	210,502	—	210,502

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額18,000千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△25,959千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,553,877	1,777,578	17,331,456	—	17,331,456
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,010	192,164	204,175	△204,175	—
計	15,565,888	1,969,742	17,535,631	△204,175	17,331,456
セグメント利益	2,047,710	201,570	2,249,280	28,200	2,277,480
セグメント資産	19,300,786	1,800,234	21,101,021	△32,110	21,068,910
その他の項目					
減価償却費	331,338	10,067	341,405	—	341,405
持分法投資損失(△)	△10,571	—	△10,571	—	△10,571
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	124,744	3,541	128,286	—	128,286

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額28,200千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△32,110千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額	1,103円29銭	1,194円24銭
1株当たり当期純利益	96円64銭	118円93銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,354,602	1,618,642
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,354,602	1,618,642
普通株式の期中平均株式数(株)	14,017,615	13,609,742

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2021年8月10日開催の取締役会の決議に基づき、2021年10月1日を効力発生日として株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1 株式分割の目的

最近の当社の株価水準を踏まえて、株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的とするものであります。

2 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2021年9月30日(木)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	7,182,000株
株式分割により増加する株式数	7,182,000株
株式分割後の発行済株式総数	14,364,000株
株式分割後の発行可能株式総数	47,820,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2021年9月13日(月)
基準日	2021年9月30日(木)
効力発生日	2021年10月1日(金)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。

3 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2021年10月1日(金)をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>23,910,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>47,820,000株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日	2021年10月1日(金)
-------	---------------

4 その他

資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(報告セグメントの変更)

当社グループは2021年11月11日開催の取締役会において2022年9月期第1四半期決算より単一セグメントに変更することを決議いたしました。

従来、当社グループは「マーケティング事業」及び「システム開発事業」の2つを報告セグメントとしており、事業を展開する分類別及び顧客別の事業部を設置し、各事業部は担当顧客にあわせた戦略を立て、事業活動を展開しておりました。翌連結会計年度より、各事業部別に分散していた戦略機能及び開発機能を集約することによって、今後はグループ全体の顧客に対してグループの包括的なサービス提供を可能にすべく組織変更しております。

これら組織変更、経営管理体制の実態等を踏まえ、報告セグメントについて再考した結果、当社グループの事業を一体として捉えることが適切であると判断したものであります。

なお、この変更により、当社グループの報告セグメントは単一セグメントとなることから、変更後の報告セグメントの区分によった場合の当連結会計年度の報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目、のれんの償却額及び未償却残高に関する情報は記載を省略しております。